

サツマイモ基腐病防除対策について



経済部
 営農販売課長
馬場 博行

1. 基腐病とは

- ①病原菌 サツマイモ基腐病菌（糸状菌）
- ②生育温度 15～35℃（適温28～30℃）
- ③寄主植物 ヒルガオ科（主な作物：さつまいも）

2. 基腐病の症状

地際の茎が黒変し、茎葉は黄色や紫色に変色し次第にしおれます。茎葉が繁茂する時期には茎が黒～黒褐色に変色し地上部が枯死します。枯死株の塊根は、なり首から腐敗します。（図1）。



株元の黒変 地上部の黄化・しおれ 茎の黒褐変 地上部の枯死 塊根の腐敗

図1 サツマイモ基腐病の症状

3. 基腐病の伝染方法と主要な防除対策

- 一次伝染：感染苗による**苗伝染**、発病残さによる**土壌伝染**
- 二次伝染：発病した茎葉の**接触伝染**、停滞水とともに胞子が拡散する**胞子伝染**

4. 育苗期の防除対策のポイント

①育苗ほ場の準備

育苗ほ場は、必ず殺菌効果のある土壌消毒剤で土壌消毒をしましょう。消毒時は、適切な土壌水分と地温15℃以上を確保しましょう。

②健全種イモの確保

発病ほ場から収穫したイモを種イモに利用すると育苗時期に発病するため、必ず健全ほ場から種イモを確保しましょう。

③種イモの消毒

黒斑病を防除するために、トップジンM水和剤で種イモを消毒しましょう。

処理方法：200～500倍、20～30分間種イモ浸漬

④発病イモの除去

育苗期に発病した株は、地上部の変色やしおれ症状が見られるため、**症状を確認したら直ちに種イモごと抜き取り**、ほ場外に持ち出し処分しましょう。（図2）



獅子座
7/23
～8/22

【全体運】 思わぬ事態に焦りが出がち。運勢は下旬から上昇に転じるので冷静に。判断に迷う場合は慌てず待てば好転
 【健康運】 前半はけがや発熱に注意を。後半は回復
 【幸運を呼ぶ食べ物】 葉ショウガ